

雪の結晶調べ

1 活動の概要等

ルーペや顕微鏡を使って観察し、なぜ同じ雪なのに結晶が異なるのか考えます。また、雪という自然現象をより理解します。

2 時期・時間

2～3時間程度

※用具等は準備してありますので、具体的な活動は各団体で進めてください。

3 準備

青少年自然の家で貸し出しできる物	利用者に準備する物
ルーペ 記録カード 無線 等	活動に適した服装 帽子 手袋 紙 画用紙 黒い布 等

4 実施例

- ① 降雪日に黒い画用紙等に雪をとってきて観察します。
- ② 取った雪を、ルーペや顕微鏡で拡大し、結晶のスケッチをとります。
- ③ スケッチした雪の結晶を、形の違いで仲間分けします。
- ④ 仲間分けが出来たら、なぜ雪の結晶に違いがあるのか話し合い振り返ります。



5 留意点

- ・危険な場所には、立ち入らないように注意してください。
- ・視界・天候が悪い場合には、注意が必要です。

[参考資料]

雪の結晶調べ 記録カード

氏名		実施日	
気温		天気	
観察場所			

雪の結晶を仲間に分けよう

- 針のように尖った形の結晶……………針状結晶
- 柱のような形の結晶……………角柱状結晶
- 板のように平らな形の結晶……………下状結晶
- 複雑に組合わさった結晶……………角柱・板状組み合わせ

ルーペで拡大・スケッチしてみよう

結晶の名前	結晶の分類	観察できた結晶
針状結晶		
角柱状結晶		
板状結晶		
角柱・板状 組合せ		